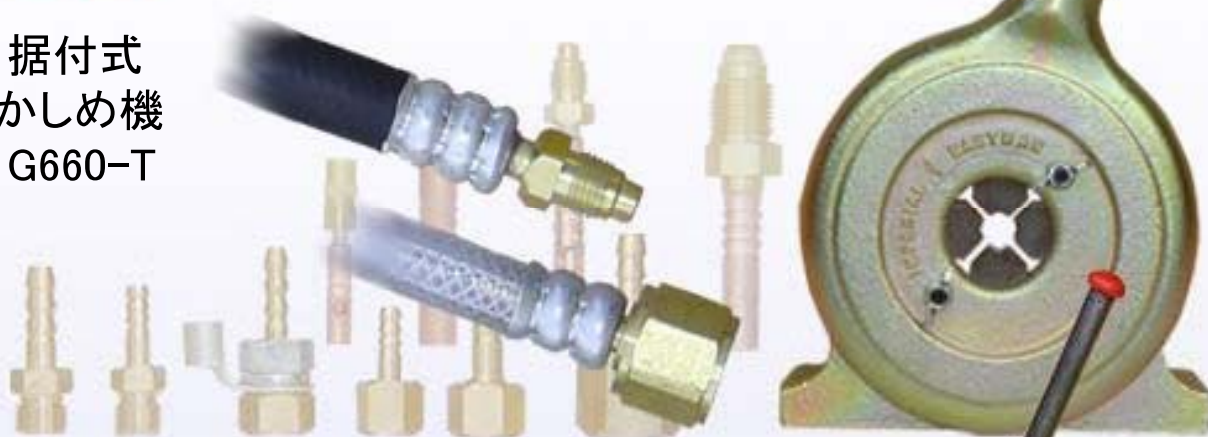




本機の使用で、手軽に、アルミ及び真鍮製の
ホースキャップが簡単・確実にカシメられます

据付式 かしめ機 G660-T



ダイス 各種

※()内は適用
ホースキャップ
の外径を示す



#CDR-38
(φ14.5用)



#CDR-46
(φ9.6用)



#CDR-41
(φ12.7用)



#CDR-35
(φ17.1用)



#CDR-32
(φ19用)



(ダイス4ケ/1組)



(かしめ機据付台)

- ・本機は、左図の通り、専用据付台に取付けてご使用ください。
- ・但し、据付台及びボルト・ナット等はお客様にてご用意ください。

ご使用方法

1. ホースの端部はチューブカッター等で垂直に切断してください。
2. ホースキャップの選別は、ホースにニップルを差し込むと少し膨らむことを想定し、ホースの外径より若干大き目のものをご使用ください。
3. ホースの端部はホースキャップの奥まで差し込んでください。それからニップルを充分差し込んでください。
4. ダイスはホースキャップの外径に近いものをご使用ください。
5. ・本機の蝶ネジ(2ケ)を弛めてカバープレートを取り外します・選定したダイス(4ケ組)をバイスのダイスホルダーへ挿入してください。この時、ダイスの型式刻印が手前になるようにしてください・カバープレートを取り付け、蝶ネジで固定してください・ホースをダイスに挿入します。この時、ホースキャップの端部がダイスの端面に揃うように位置決めしてください。ホースキャップの長さが18mm以下のものは、その端部をダイスの端面より約6mm奥へ位置決めしてください・かしめ機のハンドルを押してカシメを行ってください。ホースを45°回転させ、2度目のカシメを実行することをお奨めします

ご注意!

本機は低圧用ホースに使用されるホースキャップのかしめ機です 本機は、中・高圧用ホース及び可燃性ガスを使用するホースキャップのカシメには絶対使用しないでください!